

牧の台幼稚園の認定こども園への移行に向けた整備概要について

日 時：平成28年1月28日 午後3時30分～

場 所：牧の台小学校

次 第：1、こども未来部長 あいさつ

2、認定こども園への移行と牧の台幼稚園仮園舎の概要についての説明

3、質疑応答（主なご意見・ご質問 と 市の回答 の要旨は 以下のとおり ）

ご意見・ご質問（要旨）	回 答（要旨）
建設工事が始まれば多くの工事車両が出入りすることになりますが、どのような安全対策をしますか。	認定こども園の設計が完了していないので、建設のために必要な仮囲いの範囲や工事工程も決まっておられません。工事車両の出入りについてはできる限り幼稚園側から行いたいと考えていますが、小学校の正門からの出入りも想定されます。できる限り、小学校にご迷惑をかけないように設計事業者と協議していきます。
保育所の保護者は車での送迎があると思いますが、小学生の安全についてどのような対策をとる予定ですか。	2、3号認定児童（現在の保育園児）の定員は60名で、認定こども園では6台以上の駐車スペースを確保する予定です。30人程の駐車場の利用が想定されますが、登園、降園時の約2時間の間に分散して利用されると思いますので、小学生の登下校時に車の出入りが集中することはないと考えています。また、小学校と一緒に対策について協議していきます。
トイレと保育室の場所が離れていますが、幼稚園児が一人でトイレに行くことは難しいのではないですか。	<p>トイレは保育室から離れていますが、小学校の設備をお借りするのでやむを得ない部分だと思いません。安全に幼稚園児が使用できるように、幼稚園の要望を聞きながら配慮したいと思います。</p> <p>毎年4月には、園児は幼稚園の園舎めぐりをしています。小学校の仮園舎での生活が始まりましたら、同じように教室やトイレの使い方などを教えます。また、トイレの隣には職員室もありますので、出来る限り目が届くように配慮します。（牧の台幼稚園長より）</p>
子どもが野球チームに入っているのですが、運動場に設置されているバックネットはどうなりますか。	遊具の移設に含めまして、バックネットについても検討します。
現在は、各階で学年毎にクラスが配置されています。特に低学年については、各学年を同じフロアに配置してほしいと思います。	平成29年度のクラス編成はまだ未定です。クラス編成は学校が決めることとなりますが、ご要望につきましてはお伝えします。
小学校と幼稚園の休み時間が重なった場合、小学生の投げたボールが当たると危ないと思います。幼稚園仮設園庭の柵はどのような物ですか。	<p>現在、仮設園庭で検討している柵は、小学校行事や週末に運動場を使用する時に簡単に移設できた方が良くはないかということで、防御のための頑丈な柵ではなく仕切りのための簡易な物を考えています。今後も、幼稚園の生活サイクルを調整できるように検討を進めます。</p> <p>運動場で遊んでいる時に小学生がどのような状況で怪我をしているのか等を確認し、幼稚園児が安全に、安心して毎日の生活ができるように考えていきたいと思えます。（牧の台幼稚園長より）</p>
認定こども園になれば、土曜日でも運営していますが、運動場ではサッカーチームが練習しています。サッカーのボールが園庭に入ると危ないと思いますが、認定こども園の柵はどれ位の高さになりますか。	サッカーや野球などのボールが認定こども園の園庭に入れば危険なので、園庭の使用時間も考慮する必要がありますが、保、幼、小連携交流を踏まえ、認定こども園と小学校の運動場を分断するような高さの柵は好ましくないのではと考えています。